

ペイント部門		ヘルメットカバー部門	
作品	作品名・作者コメント	作品	作品名・作者コメント
	「花柄ヘルメット」 ヘルメットもオシャレの一つに！ ハットの代わりにヘルメットを被って、毎日楽しく安全に。 コーディネートに組み込めるカジュアルなデザインです。子どもと一緒に被れば自然と「ヘルメットをつける習慣」も育ちます。		「Beyond ～粋を超えて～」 世代、性別問わず、洋服を更に引き立てオシャレを邪魔しないヘルメットとしてチロリアンハットをデザインしました。今回は別の生地ですが、実際はナイロンオックスです。撥水機能、程よいシワ感、天然素材の風合いの生地の為、軽くて柔らかな帽子に仕上がり、オールシーズン使えます。あなたにオシャレと安全を！
	「舞い落ちる桜」 このヘルメットは小学生の女の子を対象にしたデザインになっています。プリティとした可愛い服のイメージやスボン、スカート、スニーカーやサンダルといった様々な服装の組み合わせを想定した、ヘルメットのデザインになります。		「マリンキャップ」 「マリン」をテーマにした帽子。制服や、夏らしい私服など、さまざまな 服装に合わせる事ができる。また、マリンをテーマにすることで老若 男女問わず、たくさんの方に着用してもらえらるデザインに。ターゲットは自転車通学をする学生や、マリナーが好きな方。
	「アルバカメット」 このヘルメットはどんな人でもかぶれるデザインをコンセプトに制作しました。なので、想定者は世界中の誰もがこのヘルメットを手にとればかぶることが出来ます。PRポイントはとても可愛い顔です。		「お花とボンボンのニット帽ヘルメット」 コンセプト「おしゃれだから被りたくなるニット帽ヘルメット」。ヘルメットってかわいくないから、被りたくないって思うキッズは多いはず。そんなキッズも被りたくなるヘルメットをデザインしました。カラフルな花飾りとボンボンでおしゃれも安全対策もばっちり。小春日和のサイクリングを楽しみましょう。
	「オシャレで気分アップ！北欧デザイン・ヘルメット」 想定対象者はオシャレ好きな20代前後の男女。 近年ヘルメットを着用する人が減少しており、その背景には「ダサい」「気分が上がらない」という思いがあるのではないかと考えました。そのため少しでもテンションが上がるような、オシャレなヘルメットを考えました。後頭部にちょこんと手をかけているリスがポイントです！		「フレンチガリーなヘルメット」 10代から20代のガリーなファッションを好む方に向けた、可愛いトレンドを兼ね備えたイマドキな帽子です。私たちZ世代のSNSなどで拡散力のある世代に向けたデザインにすることで、より多くの人にヘルメットを被る習慣が身につくのではないかと、この層をターゲットにしたデザインになっています。
	「ローファー風ヘルメット」 「制服に合うヘルメット」がコンセプトです。ローファーをイメージしたデザインにすることで制服のデザインを選ばず、通学ファッションの一部として不自然にならないよう工夫しました。スポーティーさを軽減するため落ち着いた色味にし、アクセントとして背面にチェックの模様を入れました。		「riding cap ～令和ver～」 想定対象者：自転車、LUUP等特定小型電動機付き自転車を利用して通勤するビジネスマン。 制作コンセプト:素材はネオプレンを採用しました。LUUP等のコンテナポリマー乗り物との親和性も考慮した近未来的なデザイン。
	「Blue Sprinter」 通勤通学などで町を爽やかに走る人、河川敷を駆け抜けるアスリートに向けて製作しました。車のようなメカニカルな風を切っていく疾走感をコンセプトに、新しい道へ冒険に行きたくするようなワクワク感と安心感を指しました。遠からの視認性を確保したレイアウト、本体の造形を活かした踏ん張り感がポイントです。		「Denim Deerstalker」 想定対象者は、自転車通学の学生、子育て中の親世代、休日の自転車利用者、自転車利用時以外のヘルメット使用を必要とされた方々。コンセプトは、人々の安全に寄り添った新しいヘルメット。面によってデニムカラーが異なる、パッチワークデザインで、身体を守りながら、楽しくファッションブルにヘルメットを着用できる。
	「ラビクル」 大人から子供まで友達や親子でのお出かけに使いたくなるヘルメットを目指しました。コンセプトは、性別や服装に関係なく気軽に使えて、サイクリングを明るくすることです。誰もが憧れた肩や頭に乗る相棒のような存在になることを願って製作しました。本体の造形を活用しつつ小動物の可愛らしさを取り入れました。		「バイク風ヘルメット」 バイクのヘルメットに似せた自転車用ヘルメットです。防水でゴーグルがあるのでゴーグルを付けることによりゴッドが目に入らないので、安全性があります。また、横に耳が隠れるものがあるので寒い日でも耳が冷える心配がありません。
	「まるで車気分」 このヘルメットは小さい子どももちろん車好きの人にも付けてもらいたいと思います。コンセプトは車に乗っている気分を味わうです。免許を取れない年齢の人や自転車を利用する車好きの人が付けて気分をアゲて毎日ヘルメットを利用できると思います。		「海」 サイクリングをする人を対象にしました。コンセプトは海です。サイクリングは海沿いのイメージのとさわやかな印象になるので海にしました。PRポイントは真ん中についているレースです。レースはカメラのフィルムのようなデザインのものを使いシンプルにしました。
	「できるだけ安全にしたいヘルメット」 なぜできるだけというかというと、ヘルメットにも限界があります。転ぶなどのときの頭を守ることは適してはいますが、硬すぎる岩などだと、ヘルメットが割れてしまう可能性があると思ったからです。そしてこのデザインに関しては守るという意味で亀とイルカです。可愛いかなと思って、海の安全を意味する亀とイルカにしました。		「もこもこひつじ」 もこもこのひつじになれるヘルメットです。学生さんに着けてほしいなと思いデザインしました。学校で、「それ何着けてるの?」で話題になる可愛さを目指しました。もこもこのひつじは、冬のコーデにぴったりです。白系のカーディガンやマフラーと合わせるとより一層可愛いと思います。
	「学生にピッタリ！ヘルメット」 普段あまり着けてる所を見ない学生に向けて考えました。セーラー服に似合うデザインにして、ヘルメットを着けずらい人にも手に取って貰えるように気持ちを込めました。是非色々な人に着けて欲しいです。		

※掲載は応募作品到着順です。

※実作品制作過程でヘルメットカバー部門 1 作品が辞退となりました。